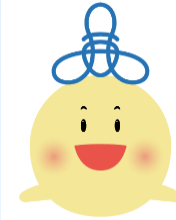


令和8年度 熊谷市立妻沼西中学校教育プラン

学校教育目標
学び 磨き 鍛える



妻沼西キャラ
めにしちゃん



目指す学校像

「正しい判断力とたくましい実践力をもった
妻沼西中生を育成する学校」

教師の姿勢

徹底して一人一人の生徒をかまう

「教師のかまう(×)5」

『目をかけてかまう』『声をかけてかまう』『手間をかけてかまう』『思いをかけてかまう』『願いをかけてかまう』

- 専門職である教師
- 使命感にあふれる教師
- 尊敬される教師

目指す学校像の具体

- (1) 生徒が夢や希望をもち、「志」をもって主体的に活動する学校
- (2) 生徒が時を守り、場を清め、礼を正す学校
- (3) 保護者や地域から信頼される学校

校訓

時を守り 場を清め 礼を正す
～何事もふだんが肝心～

経営方針

- ◆明治期の幡羅高等小学校の教えを学校教育に生かし、全教職員の共通理解と協力体制のもと、創意工夫を生かして、学校教育目標の実現を目指す教育活動を展開していきます。
- ◆不透明な時代を生きる子どもたち自らの可能性と学びの伸長を実感でき、主体的に『学び続けること』こそが価値であることを共有できる教育活動を展開していきます。

自ら学ぶ生徒(知力)

- ①「新熊谷プロジェクト」による汎用的能力の育成
- ② 主体的・対話的で深い学びの実装
- ③ 「ラウンドシステム」の考えを活用した教育活動
- ④ 学力・学習状況調査の結果を活用した授業改善
- ⑤ 「ねらい」、「問いと見通し」、「まとめと振り返り」を明確にした授業実践

自ら磨く生徒(徳力)

- ① 実生活における道徳の見える化の実践
- ② 環境美化活動の充実(もくもく清掃の徹底と深化、緑化活動の推進)
- ③ 不登校の予防と解消、いじめの根絶
- ④ 一人一人に存在感、自己効力感のある生徒会活動の創造
- ⑤ 認め合い、支え合う学級づくりの推進

自ら鍛える生徒(体力)

- ① 新体力テストの分析に基づいた体づくり
- ② 保健体育科の授業で継続した補強運動の実施
- ③ 生活習慣改善アンケート(HQC シート)の活用による生活習慣の確立
- ④ 部活動などの活動を通し、自主的・自律的な生徒の育成
- ⑤ 体験活動の推進(校外学習、勤労体験学習、社会体験活動)

学校研究課題

「主体的な学び」に向けた指導方法の工夫改善

家庭、地域との協働を目指す学校づくり

○学校だより、学年(学級)通信、ホームページを通じた情報発信 ○保護者、地域の方々が来校し、学びを参観できる体制づくり ○新くまなびスクールによる学力保障 ○小中高連携 ○地域の教育資源の積極的な活用と連携(PTA活動、学校運営協議会、地域との懇話の場等)